

◇自由投稿コーナー◇



ふれあい・連帯感で
地域社会づくり

八潮市町会・自治会連合会
会長 豊田常雄

八潮市町会・自治会連合会は、町会・自治会の自主性を尊重し、その健全なる発展と相互の連絡協調を図ることにより、市民の福祉増進および市の伸展を期することを目的に、市内の町会長、自治会長で構成された組織です。

当会の主な活動内容は、町会、自治会相互の連絡並びに意見交換、また、町会、自治会発展のための調査・研究を行っています。

さて、地域コミュニティが希薄化する中、地域犯罪や孤独死などが急増しています。そこで、当会では、改めて地域のコミュニティの必要性に

八潮市町会・自治会連合会研修会

地域コミュニティの必要性について改めて考えてみましょう。皆様のご参加をお待ちしています。

回 2月1日(日) 午後6時～8時

場 八潮メセナ ホール

因 魅力ある町会自治会活動について

※講師=黒川 敬 さん
(NHK「難問解決!ご近所の底力」チーフディレクター)



定 500人

費 無料

主催 八潮市町会・自治会連合会

共催 八潮市

協賛 八潮市町会・自治会連合会

(事務局)生涯学習まちづくり推進課 ☎465

各町会・自治会によって活動の内容は異なりますが、主な活動としては、情報の提供、防犯活動、防災活動、環境美化運動、福祉活動、親睦活動などを行っています。
まだ、入会をしていない方は、ぜひ、ご入会ください。

八潮産の新鮮野菜



12月7日、やしお生涯学習館で第34回八潮市農業祭が開催され、約2,500人の来場者でにぎわいました。会場では、野菜や鉢物の即売会、つくたての餅や漬物の販売、小松菜入り豚汁の無料配布などが行われ、盆栽展示会も同時開催されました。

実行委員長の市川俊之さんは、「このような催しを通して『食と農のふれあい』を多くの皆さんに実感してもらいたい。これからも農業関係をはじめとする各種団体や市民との協働によって八潮の農業を盛り上げていきたい」と語っていました。

展示品の審査結果 最優秀賞 高橋長市郎さん 山東菜
栗原 勉さん 小松菜

舞台の展開にわいわいわくわく!



12月21日、八條公民館で幼児家庭教育学級「わいわいわくわく!人形劇場」が開催され、人形劇団ピッコロにより、絵巻「せんたくかあちゃん」と人形劇「赤ずきんちゃん」が演じられました。

約70人の来場者は、真剣な表情で舞台を見つめ、人形劇では「かわいい」「オオカミが隠れているよ、気をつけて」などと舞台に向かって声をかけたりしていました。

上演後には、人形が客席にやってきて、握手をしたり、実際に人形に触ったりして上演者と観客の触れ合いも行われ、和やかな時間を過ごしました。

この広報紙は、再生紙と大豆油インクを使用しています。

◆広報やしおは、毎月1回、10日(新聞休刊日を除く)に新聞折り込みで配布しています。届いていない世帯の方は、最寄りの公共施設、金融機関、市内7カ所のコンビニエンスストア、八潮駅でお受け取りになれます。なお、次回の新聞折り込みは2月10日(火)です。

こんな街になったらいいな



11月24日、八潮メセナでまちづくりシンポジウムが開催され、約300の方が参加されました。

シンポジウムでは、埼玉大学大学院教授で八潮市都市計画マスタープラン策定委員会の委員長でもある窪田陽一さんの基調講演や都市計画マスタープラン(素案)の提案、八潮街並みづくり100年運動実行委員会と連携する5大学の学生による八潮らしい街並みづくりの提案発表が行われたほか、「八潮の可能性とこれからの街づくり」についてのパネルディスカッションが行われました。

参加者からは、「学生の提案がとても良かった」「提案された街ができれば魅力ある街になっていくと思う」などの声が寄せられました。

パティシエ直伝のケーキができた!



12月6日、八幡公民館で「パティシエと作ろう!クリスマスケーキ教室」が開催されました。これは、やしお子ども週末活動の一環として行われたもので、市内洋菓子店「る・菓壇」のパティシエの指導のもと、9家族の親子が、本格的なクリスマスケーキ作りに挑戦しました。

店頭に並ぶようなすてきなケーキができあがった会場内では「スポンジに生クリームをぬるところが楽しかった」「私も立派なパティシエになりたい」「見本を見てすぐ自分たちで作れて良かった」などの喜びの声と、たくさんの笑顔が溢れていました。

いきいきやしお写真館